

3月学習カレンダー



Lepton春の入会キャンペーン

学習教室 アミハウス

3/2・3/5・3/6・3/7
選入試験 中1・2学年末T対策
 *学習時間帯は、随時お知らせします

3/13(月)
クリステーヌLesson
 (18:30~19:20)

3/27(月)
2時間スペシャルLesson
 *2回分の学習に挑戦しよう!
 (15:00~19:00の2時間)

3/28・3/29
学年まとめ 模擬テスト
 *小学生は、1日・中学生2日間
 (15:00~19:00)

*Lepton受講生の皆さんも受験できます。3/10までに申し込みください。

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
			1	2	3 中1・2学年末	4
5	6 中1・2学年末	7 選入試験	8 選入試験	9	10	11 中学卒業式
12	13 クリスLesson	14	15	16	17	18 小学卒業式
19	20 春分の日	21	22	23	24	25
26	27	28 模擬テスト	29	30	31	4/1
春休み 3/30~4/5						

子どもの「語彙力格差」は 母親との会話に原因がある



佐藤久美子先生・玉川大学大学院教授

わずか6歳で9歳分の「語彙力格差」があった

同じ年齢でも日本語の語彙力が非常に高い子と低い子がいます。

例えば、小学校に入学する直前の年長さんたち約200人の語彙力を、しらべたことがあります。

すると6歳の語彙力の一番高い子で、11オレベルに匹敵する子がいたのです。

この年齢の語彙力だと、「礼儀」とか「銀河」「選挙」などが理解できます。

一方で、2歳児並みという子供もいました。



わずか6歳までで、9歳分の幅がありました！保護者の話し方が、お子さんに影響していると思われます。

第1 お子さんが、母親に話しかけた時の、応答のタイミングの速さが重要。

例えば、子供が「クレヨンあった」と言ったとき、お母様が直ぐに「クレヨンあるね〜」「赤いクレヨンあるねえ」と素早い応答をした場合。一方で、応答の遅いお母様もいて、お子様の話しかけに知らんぷりだったり、雑誌を読んだりほかの用事をしている母親もいるのです。

結論から言うと、応答タイミングの早いお母様の子供たちは、語彙力も高く発話量も多いです。

第2 お母様が子供と話すときの持続時間が短いほど、お子さんが話す機会を増やします。

「ねえ、赤いクレヨンあった？」と聞かれたとき、お母様が短く「赤いのあったね」と返し、お母様が聞き役に回ると、子供の発話が出やすいということがわかりました。

第3 お子さんに話しかけるときは、ゆっくり明瞭に発音することが重要

母親が明瞭に話していると、聞き取りやすいので、子供の言語獲得も進んで、語彙力も高くなります。

